

令和7年度 第1回稲沢市特別職報酬等審議会 意見要旨

日 時 令和7年10月14日（火）

午前10時から

場 所 市役所 2階 政策審議室

本審議会は、諮問事項について、特別職報酬等の改定経緯、県内各市の特別職報酬等の状況、本市の財政状況などを比較検討し、慎重に審議した。

審議会での各委員の意見要旨は次のとおり。

○各委員意見

近年継続している物価上昇を見るに、そこを特別職の報酬等に反映させるべきと考える。
市長や議員らには、市の幹部職員とともに直面する課題をクリアしていくために、さらに意欲的に動いてもらうことを期待して報酬額を上げたい。
市の特別職の賃金は、市内の企業や団体に与える印象、影響もあるため、市長らの給料月額を上げることを求める。
引上げることが妥当と考えているが、体系的には市の部長職・課長職と報酬額をよく比較する必要があると考える。
コロナ禍以降、未だ苦勞している中小企業のことを考えると、市の特別職の報酬が年々上昇することは納得できない部分もあるのではないかと。引上げることが反対するものではないが、その額についてはさらに協議したい。

○審議経過

出席したすべての委員の合意により、特別職の報酬等を引上げることとする。

その引上げ額については、さらに協議を要するため、次回の審議会において継続して審議を行う。